

2020年3月

関西系統中医学講座ご参加の皆様

小太郎漢方製薬株式会社
関西系統中医学講座事務局

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による講演会延期のお知らせ

平素より大変お世話になっております。

このたび、弊社では新型コロナウイルス感染症（COVID-19）拡大の状況を踏まえ、第6期関西系統中医学講座で開催を予定しておりました4月19日（日）、5月24日（日）開催分の講座を<開催延期>とさせていただくこととなりました。

ご参加をご予定いただいていた先生方には多大なるご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

これに伴い、先に延期をご案内させていただきました関西系統中医学講座の全講座「第1回」以降を全て<開催順延>させていただく予定でございます。

2020年4月19日（日）	第1回 基礎理論編	第1回 生薬・処方解説編	延期
2020年5月24日（日）	第1回 生理・病態・治療編	第1回 弁証・症例分析編	延期

※2020年6月28日（日）以降につきましても、現時点では開催が不確定となっております。

開催の延期等が決定した際は、また改めてご連絡をさせていただきます。

※今後の講座開催については、弊社ホームページでもお知らせしてまいります。

<今後の開催について>

現時点では、順延方式を取らせていただく予定です。

詳しくは、別紙の日程の差し替え表をご覧ください。

<今後のお知らせについて>

開催の有無が決定次第、クロネコDM便または郵送にて、ご案内文書を送付させていただきますが、お届けまでに若干の日数を要します。そのため、ご参加をご検討いただいている皆様におかれましては、弊社ホームページでの最新情報も併せてご確認いただきますようお願い申し上げます。

ご不便をお掛けして誠に申し訳ございません。何卒、ご理解とご了承賜りますようお願い申し上げます。 謹白

小太郎漢方製薬株式会社
関西系統中医学講座 事務局
〒569-0022 高槻市須賀町47-3
TEL (072) 675-6121
FAX (072) 675-6009

年間カリキュラム予定（日程差し替え）

◎各編は隔月毎の開催となり、2年かけて1コース終了となります。御留意ください。

[基] **基礎理論編**：受講1年目の方推奨、他編との重複受講可

偶数月 9：30～12：30（2020年4月休講、2021年8月休講）

全くの初学者から、種々の漢方の勉強を統一的視点から整理したい経験者まで、広く対象とします。東洋医学理論の基礎概念を本講座独特の切り口から学びます。医療に関わらない一般の方でも、東洋医学を深く理解するために役立ちます。他の編を受講するための前提となる知識を提供します。指定テキストをご用意ください。

日 時		基 礎 理 論	
第1回	2020年6月28日	第4日曜	東洋医学の5大特徴・感冒が葛根湯でなぜ治る？（東洋医学概観）
第2回	8月23日	第4日曜	生体機能にみる陰陽の側面と意義
第3回	10月25日	第4日曜	気血津液の生成・運行・生理機能
第4回	12月13日	第2日曜	八綱弁証の意義と役立て方・四診の原則
第5回	2021年2月28日	第4日曜	五行学説と五臓から見る生体観・経絡の概念
第6回	4月25日	第4日曜	腎の臓腑概念と生理・病態
第7回	6月27日	第4日曜	脾の臓腑概念と生理・病態
第8回	10月24日	第4日曜	肝の臓腑概念と生理・病態
第9回	12月12日	第2日曜	肺の臓腑概念と生理・病態
第10回	2022年2月27日	第4日曜	心の臓腑概念と生理・病態・（附：三焦・心包について）

開催につきましては、学会等開催の関連で、日程を変更する場合がございます。何卒ご了承ください。

◀日程が変更となった場合は、弊社ホームページにてお知らせを掲載いたします。▶

[薬] **生薬・処方解説編**：基礎理論編修了の方推奨、他編との重複受講可

偶数月 13：30～16：30（2020年は4月休講、2021年8月休講）

基礎理論編で学んだ視点を基に、第1部では生薬の性質や作用を、第2部では処方構成や作用を学びます。単なる生薬学や処方の運用手技を学ぶ姿勢ではなく、基礎理論編の切り口から、寒熱燥湿の視点、巡りのしくみに及ぼす影響、層構造や臓腑機能との関連などに重点を置いて、生薬や処方の特徴や意義を理解する姿勢を大事にします。そのことで、パターン認識として漢方薬の適応対象を覚えるのではなく、漢方薬を、道具として、弁証や治則に基づいた使い方を可能にするための、基礎的な生薬や処方の知識を身につけます。

日 時		テーマ	取り上げる処方の例
第1回	2020年6月28日	第4日曜	総論 生薬の性質・処方の基本構成
第2回	8月23日	第4日曜	気の生薬と方剤 (香砂/柴芍)六君子湯・補中益気湯・加味逍遙散・香蘇散・(加味)平胃散ほか
第3回	10月25日	第4日曜	熱の生薬と方剤 真武湯・麻黄附子細辛湯・黄連解毒湯・柴胡清肝湯・葛根黄連黄芩湯ほか
第4回	12月13日	第2日曜	血の生薬と方剤 温経湯・疎経活血湯・腸癰湯・芎歸調血飲第一加減・環元清血飲ほか
第5回	2021年2月28日	第4日曜	津液の生薬と方剤 (茵陳)五苓散・猪苓湯・小青竜湯・半夏厚朴湯・補気建中湯・竜胆瀉肝湯ほか
第6回	4月25日	第4日曜	腎の生薬と方剤 六味丸・八味丸・牛車腎気丸・大防風湯・五淋散・独活寄生丸ほか
第7回	6月27日	第4日曜	脾の生薬と方剤 人參湯・人參養榮湯・半夏白朮天麻湯・九味檳榔湯・藿香正気散ほか
第8回	10月24日	第4日曜	肝の生薬と方剤 大柴胡湯・小柴胡湯・柴苓湯・抑肝散加陳皮半夏・延年半夏湯ほか
第9回	12月12日	第2日曜	肺の生薬と方剤 葛根湯・麻杏甘石湯・神祕湯・玉屏風散・桂枝加黄耆湯・荊防敗毒散ほか
第10回	2022年2月27日	第4日曜	心の生薬と方剤 (加味)帰脾湯・梔子柏皮湯・甘麦大棗湯・酸棗仁湯ほか

**取り上げる処方、追加や変更になる場合があります。

*開催につきましては、学会等開催の関連で、日程を変更する場合がございます。何卒ご了承ください。

◀日程が変更となった場合は、弊社ホームページにてお知らせを掲載いたします。▶

[病] 生理・病態・治療編：基礎理論編修了の方推奨、他の編との重複受講可

奇数月 9：30～12：30 (2020年5月休講)

基礎理論編で学んだ視点を基に、まず、現代医学的な分類に基づく生理機能を、東洋医学的な眼から把握します。そうした生理観を基に、現代医学の疾患単位の視点から、それらが東洋医学的な病態生理としてどのように解釈されるかを考察し、東洋医学的な疾患のとらえ方やその治療を学びます。

日 時		東洋医学で見る生理機能と病態・治療	
第1回	2020年7月26日	第4日曜	東洋医学的病態観(総論)・治療原則・気血津液の病態
第2回	9月27日	第4日曜	小児の特性と疾患/加齢変化と漢方治療
第3回	11月15日	第3日曜	関節・骨・造血・筋肉の生理と病態・治療
第4回	2021年1月24日	第4日曜	皮膚及び付属器の生理と病態・治療
第5回	3月20日	第3土曜	肺(呼吸)・口腔の生理と病態・治療
第6回	5月23日	第4日曜	眼・耳・鼻・アレルギー・膠原病
第7回	7月25日	第4日曜	脳・精神・睡眠の生理と病態・治療
第8回	9月26日	第4日曜	月経・妊娠の生理機序と産婦人科疾患の病態・治療
第9回	11月14日	第2日曜	消化器・代謝内分泌の生理と病態・治療
第10回	2022年1月23日	第4日曜	循環器・腎泌尿器の生理と病態・治療

開催につきましては、学会等開催の関連で、日程を変更する場合がございます。何卒ご了承ください。

《日程が変更となった場合は、弊社ホームページにてお知らせを掲載いたします。》

[弁] 弁証・症例分析編：基礎理論編修了の方推奨、他編との重複受講可

奇数月 13：30～16：30 (2020年5月休講)

基礎理論編で学んだ視点を基に、目の前の患者さんからどう情報を引き出して、どう病態の把握をするか、診断の技術と考え方を学びます。疾患や病名にかかわらず、純粋に東洋医学的な視点から、生体や病態をとらえられる眼を養います。第1部では診断技術としての四診の実際と弁証のコツを習得します。第2部では、症候の成り立ちを考えることで、症候の解決策だけでなく、症候を診断に役立てるための扱い方について学びます。各回、事前に症例を提示して、皆さんの分析結果を掲載する機会や、皆さんから症例を提示していただいて症例検討する機会も設けます。

日 時		四診と弁証の技術		症候の発生機序	症例分析
第1回	2020年7月26日	第4日曜	四診の技術：四診の原則	易疲労/易感冒	症例呈示
第2回	9月27日	第4日曜	四診の技術：望診	発汗異常	症例呈示
第3回	11月15日	第3日曜	四診の技術：舌診	頭痛・肩こり	症例呈示
第4回	2021年1月24日	第4日曜	四診の技術：脈診	皮膚が乾燥する	症例呈示
第5回	3月20日	第3土曜	四診の技術：問診	口渇	症例呈示
第6回	5月23日	第4日曜	色眼鏡をかける	耳鳴り	症例呈示
第7回	7月25日	第4日曜	反証の取り方と矛盾の解決	健忘・不眠	症例分析
第8回	9月26日	第4日曜	背景原因の把握と似顔絵	月経の症候	症例分析
第9回	11月14日	第2日曜	弁証トレーニング	ゲップやガスが多い	症例分析
第10回	2022年1月23日	第4日曜	弁証トレーニング	手足が冷える	症例分析

開催につきましては、学会等開催の関連で、日程を変更する場合がございます。何卒ご了承ください。

《日程が変更となった場合は、弊社ホームページにてお知らせを掲載いたします。》

- ◆カリキュラムは、進行の都合上、内容や割当、順序等が変更になる場合があります。予めご了承ください。
- ◆各編第10回(最終回)の講座は30分程度早めに切り上げて、引き続き同じ会場にて修講式の開催を予定しています。
- ◆各編、会員の先生方に10回のシリーズ終了後、修了証の発行を予定しています。また、各編全10回皆勤出席の先生には皆勤賞をお渡しする予定です。
- ◆各編第1回の講座にてテキスト用のファイルを配布(もしくは送付)いたします。当「ご案内」も一緒にファイルにて保管いただけますようお願いいたします。